

第 6 章

歴史的風致維持向上施設の 整備及び管理に関する事項

1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する基本的な考え方

本市における歴史まちづくりでは、『関東の華』・『生糸のまち』の歴史を継承し、官民が連携して前橋の誇りを取り戻す」ことを基本理念（コンセプト）に掲げ、歴史的なものと都市的なものが共存する街並みや各地域の歴史的経緯を生かしてさらなる「前橋らしさ」を磨いていくため、将来都市像を「温故創新～過去を共有して未来を創る～」とした。また、将来都市像の達成に向けた取り組みの目安として、「調べる・魅せる・保全する」、「揃える・整える」、「高める・創出する」の3つの指針を定めた。

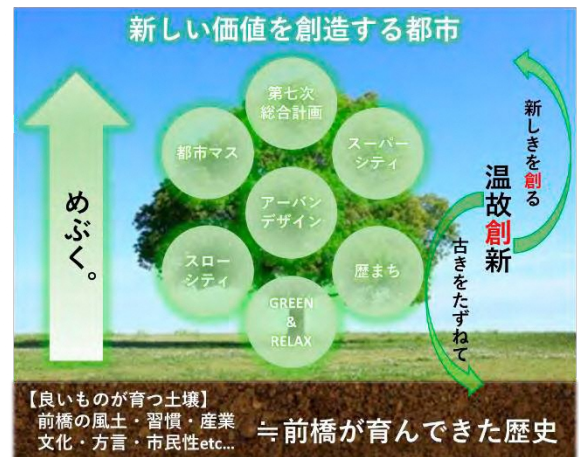
歴史まちづくりの将来都市像



古きをたずねて
新しきを創る

過去を共有して
未来を創る

歴史的なものと都市的なものが共存する街並みや
各地域の歴史を生かしてさらなる前橋らしさを磨く



歴史まちづくりの三指針



調べる・魅せる・保全する（歴史的資源をきちんと調べ、見えるように整備し、保全する）



揃える・整える（それぞれの地区の歴史的実態に即した景観施策を実施する）



高める・創出する（街並みにアクセントを創出することで、新たな人の流れを生み出す）

従って、歴史的風致維持向上施設（地域の歴史的風致の維持向上に寄与する公共施設等）の整備及び管理については、この三指針に基づいて推進することとなる。とりわけ重点区域内においては、三指針に基づく各種事業を優先的に展開し、その効果を市全域に波及させていくこととする。

各事業については、歴史的風致を構成し、かつその維持向上に寄与するもので、本計画の期間内に確実に実施されるものを対象とする。その際、施設の整備については、施設及び周辺環境の歴史的・文化的な背景を十分配慮し、関係機関や地域住民、関連団体等と協議のうえで実施する。また、管理については、施設の管理者や関係課、行政機関等と十分な協議・調整のうえ、今後も適切な管理を行うとともに、地域住民や関連団体等との連携による維持管理も視野に入れ、必要に応じて所有者等への指導・助言を行うこととする。

本市ではこれらの考え方にに基づき、以下の事業を推進する。

（１）調べる・魅せる・保全する（調査研究・建造物の保存活用・伝統行事等の継承支援・人材育成）

歴史まちづくりの大前提である「今あるものを大切にする」という観点から、歴史的資源をきちんと調べ、見えるように整備し、将来に渡って保全することを目的に、歴史的資源の調査や景観阻害物件への対応、情報通信技術等の未来政策と連携した AR・VR の活用、伝統的行事の保存などに取り組み、歴史的風致の維持を図る。

事業番号	事業名	実施箇所
１－１	大手門可視化・出土品活用事業	厩橋地区
１－２	酒井氏歴代墓地整備推進事業	厩橋地区
１－３	文化財保存活用地域計画策定事業	市内全域
１－４	未指定建造物等調査計画策定・実施事業	厩橋地区
１－５	民俗芸能・祭礼行事等支援事業	市内全域
１－６	歴史的建造物保全支援事業	厩橋地区・総社及び総社山王地区
１－７	歴史的建造物修理・復元等検討事業	厩橋地区
１－８	市民学芸員養成事業	市内全域
１－９	城下町・生糸のまち AR・VR プロジェクト	厩橋地区・総社及び総社山王地区
１－１０	前橋学ブックレット発行事業	市内全域



歴史的建造物保全支援事業のイメージ

（２）揃える・整える（景観ガイドラインの策定・道路高質化・環境整備）

厩橋地区においては、歴史的なものと都市的なものが隣り合い、同じ歴史的資源であっても時代背景が異なる建造物等が共存している点に特徴を見出すことができる。また、総社及び総社山王地区では、城下町時代の面影や近代農村部の風景が多く残されている。このため、それぞれの地区に即した景観施策を実施することで、本市特有の歴史的風致の維持及び向上を図る。

事業番号	事業名	実施箇所
2－1	景観誘導ガイドライン策定事業	厩橋地区
2－2	景観計画改定事業	市内全域
2－3	広瀬川河畔景観形成重点地区拡張事業	厩橋地区
2－4	道路美装化・高質化事業	総社及び総社山王地区
2－5	天狗岩用水周辺環境向上事業	総社及び総社山王地区



道路美装化・高質化事業のイメージ

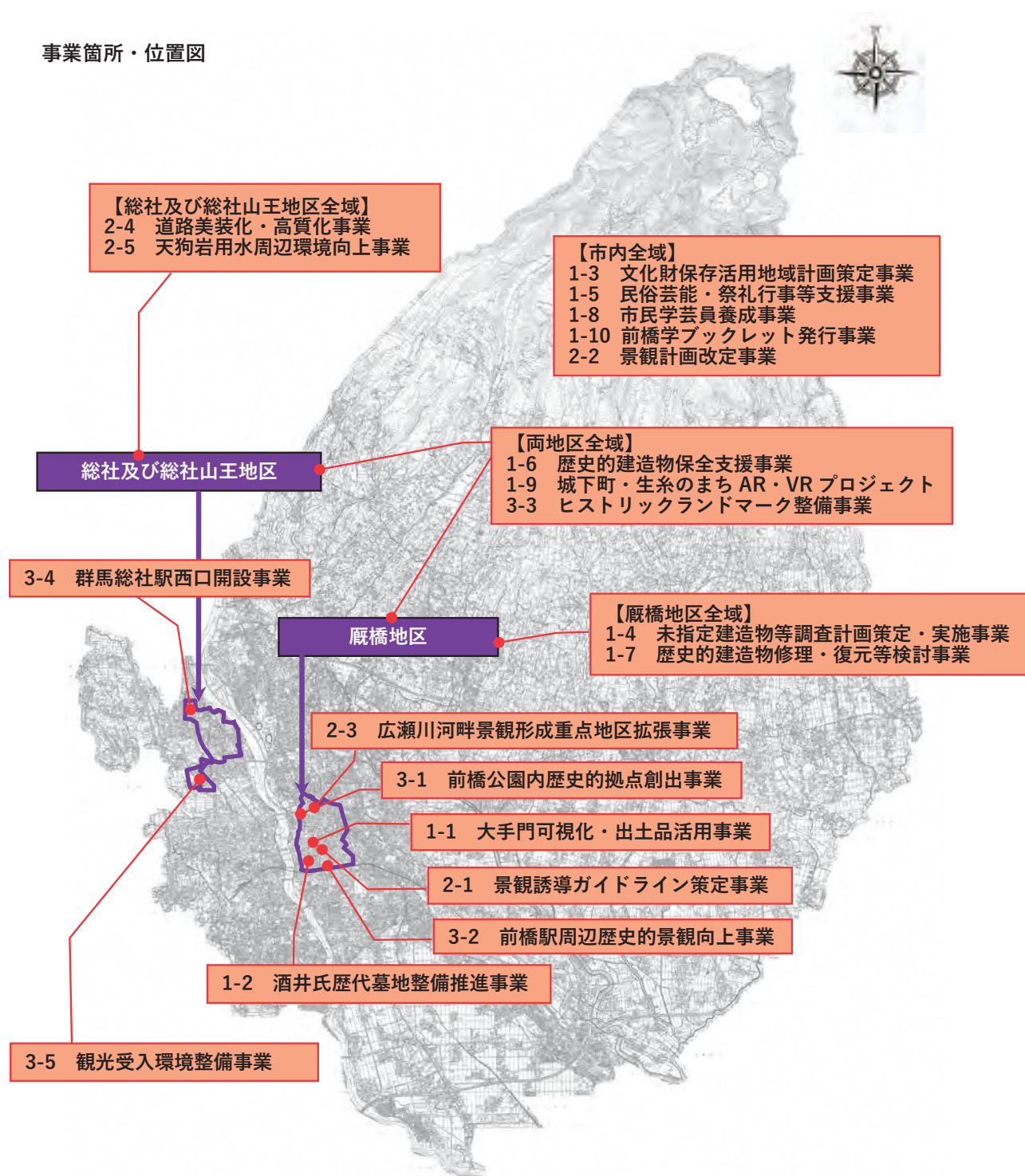
（３）高める・創出する（歴史性を象徴する建造物等の復元・集客施設の整備）

本市では、歴史的建造物等が大規模にまとまって保存されているエリアがほとんどないため、面的保全（整備）よりも周遊性や観光誘客につながるような、ポイントを絞った整備が有効であると考えられる。そこで、本市の歴史を象徴する建造物の復元など、街並みにアクセントを創出することで、既存の歴史的建造物との間で新たな人の流れを生み出し、歴史的風致の向上を図る。

事業番号	事業名	実施箇所
３－１	前橋公園内歴史的拠点創出事業	厩橋地区
３－２	前橋駅周辺歴史的景観向上事業	厩橋地区
３－３	ヒストリックランドマーク整備事業	厩橋地区・総社及び総社山王地区
３－４	群馬総社駅西口開設事業	総社及び総社山王地区
３－５	観光受入環境整備事業	総社及び総社山王地区

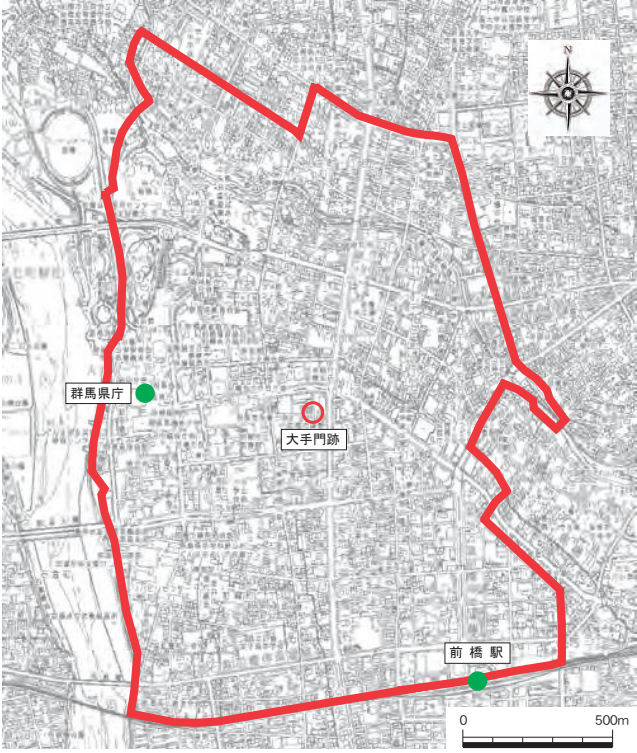


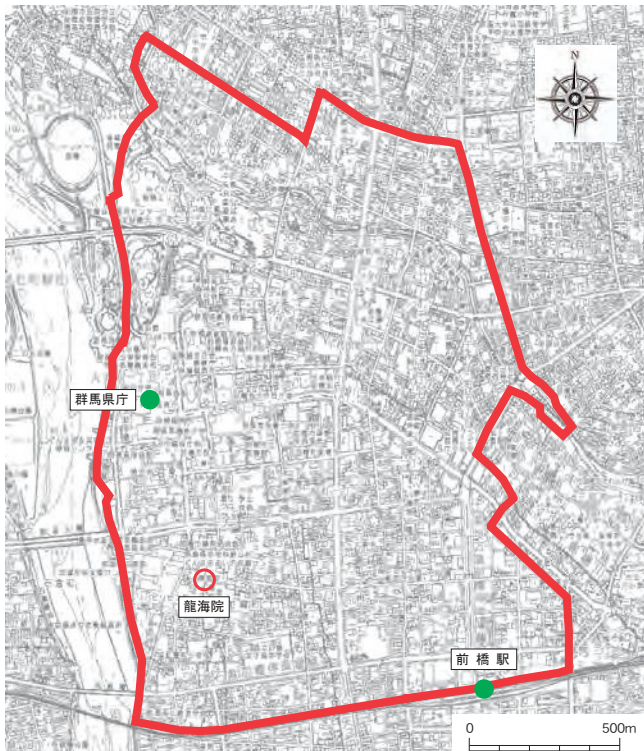
前橋公園内歴史的拠点創出事業のイメージ



2 歴史的風致の維持向上に資する事業一覧

(1) 調べる・魅せる・保全する（調査研究・建造物の保存活用・伝統行事等の継承支援・人材育成）

		事業番号	1 - 1
事業名	大手門可視化・出土品活用事業		
事業主体	前橋市		
支援事業名	市単独事業		
事業期間	令和3年度（2021）～令和7年度（2025）		
事業位置	重点区域（厩橋地区） 		
事業概要	重点区域内において、民間の再開発事業に伴い発掘された、前橋城大手門跡の石垣を保全するとともに、工事途中で掘り出された遺物を含めて多くの人に見てもらえる形で整備する。 		
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	本市における数少ない前橋城の遺構を保全することで、周辺地域が城下町であったことの認識向上につながるとともに、他にも残された「関東の華」の時代の歴史的な遺構の保護や、観光資源として地域活性化の核となることが期待されることから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。		

		事業番号	1 - 2
事業名	酒井氏歴代墓地整備推進事業		
事業主体	前橋市		
支援事業名	市単独事業		
事業期間	令和4年度（2022）～		
事業位置	重点区域（厩橋地区） 		
事業概要	大珠山是字寺龍海院の敷地内にある酒井氏歴代墓地における危険箇所の修理等に対し、技術的・財政的な支援を行う。また、移封した後の藩主も含めた歴代の墓が揃う極めて貴重な史跡であることから、その価値を明らかにすべく各種調査・事務手続きを進める。  酒井氏歴代墓地		
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	酒井氏は「関東の華」を賜った際の城主で、その墓所は本市の歴史を物語るうえで欠かせない史跡であることから、破損箇所の修繕を含めた良好な状態での保全を図るとともに、その貴重な価値を明らかにすることで、前橋の歴史の周知・PRに資することから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。		

	事業番号	1 - 3
事業名	文化財保存活用地域計画策定事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 4 年度（2022）～	
事業位置	市内全域	
事業概要	指定・未指定に関わらず、文化財を幅広く捉え、的確に把握し、文化財をその周辺環境まで含めて総合的に保存、活用していく市の基本的な考え方や文化財保護行政の方向などを示した「文化財保存活用地域計画」の策定を行う。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	「文化財保存活用地域計画」は、本市の文化財保護に関する基本的な考え方や方針を示すことにより文化財保護のマスタープランとしての役割を果たし、加えて、文化財を生かした地域づくりの方向性を示すものであることから、本市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

	事業番号	1 - 4
事業名	未指定建造物等調査計画策定・実施事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 5 年度（2023）～令和 14 年度（2032）	
事業位置	重点区域（厩橋地区）	
事業概要	まずは未指定・未登録の歴史的建造物を明らかにし、長期的視点から調査計画を立案する。計画策定後、文献調査、関係者へのヒアリング調査、現地調査等を行い、必要に応じて文化財指定・登録を進める。また、未指定建造物の保全に向けて、歴史的建造物保存活用条例の制定についてもあわせて検討する。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	未指定文化財の調査研究を進めることは、価値ある歴史的建造物の発見、個々の文化財の保存・活用、また、本市の歴史的風致の再発見や価値付けを行えることから、本市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

	事業番号	1 - 5
事業名	民俗芸能・祭礼行事等支援事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 6 年度（2024）～令和 14 年度（2032）	
事業位置	市内全域（重点区域のほか、主に歴史的風致を設定した区域）	
事業概要	未指定文化財を含めた民俗芸能や祭礼、地域行事などに対し、活動そのものの支援のみならず、必要に応じて学識経験者等の指導・助言を得ながら、調査・記録、情報発信を支援し、将来に向けた保存・継承、担い手の確保、地域の活性化を促進する。 	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	民俗芸能や祭礼、地域行事の活動を継続することは、地域の魅力の発信や郷土に対する愛着を育むことにつながるとともに、担い手や後継者の確保を促進し、それらを通じた地域活性化にもつながることから、本市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

	事業番号	1 - 6
事業名	歴史的建造物保全支援事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 5 年度（2023）～	
事業位置	重点区域（厩橋地区、総社及び総社山王地区）	
事業概要	特定要件を満たす歴史的建造物や歴史的風致形成建造物について、外観保全に係る修理・修景に対する支援や、有形文化財の登録に必要な調査費等を助成する。 	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	修理・修景によって、歴史的風致の核となる歴史的な建造物が保全され、歴史的風致の構成要素である歴史的街並み景観の形成につながることから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致及び「1500 年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

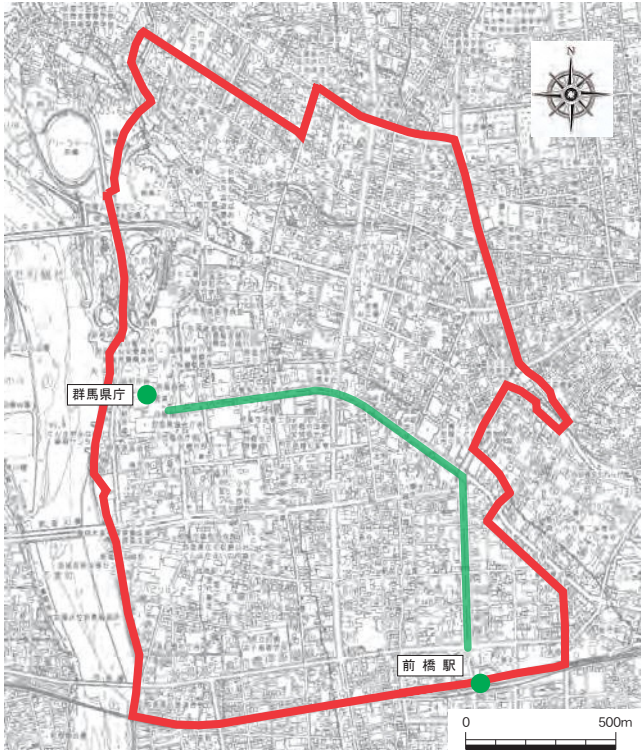
	事業番号	1 - 7
事業名	歴史的建造物修理・復元等検討事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 5 年度（2023）～令和 7 年度（2025）	
事業位置	重点区域（厩橋地区）	
事業概要	旧国立原蚕種製造所事務棟や群馬県医学校、藩営前橋製糸所、波宜亭、生糸改所など、街なかの歴史的風致に由来し、すでに滅失されたものや郊外に移転した歴史的建造物の活用方法について研究し、移築・復元の是非を含め、将来的なあり方を模索する。  旧国立原蚕種製造所事務棟  藩営前橋製糸所  生糸改所	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	移築や復元が望まれる歴史的建造物について、立地位置や用途、運営主体などの観点から多角的に検討し、将来的な街なか回遊における歴史的景観の補強及びアクセントの創出へとつなげることで、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

	事業番号	1 - 8
事業名	市民学芸員養成事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	平成 26 年度（2014）～	
事業位置	市内全域	
事業概要	前橋の歴史文化遺産の魅力をはじめ、伝統的な活動や歴史的街並みの由来などの学習を通じ、「前橋学」の担い手となる人材を育成するとともに、歴史史料調査や歴史観光ガイドなどの実践の場を提供する。特に、歴史観光ガイドについては、ガイドスキルの質的向上と平準化に向けたガイドマニュアルを整備する。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	市民学芸員は、歴史的風致の維持及び向上に関しての情報提供者の役割を担うとともに、本市を訪れる多くの人の歴史文化遺産への理解、認知が高まる機会を創出することができ、伝統文化の継承や後継者育成が図られ、本市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

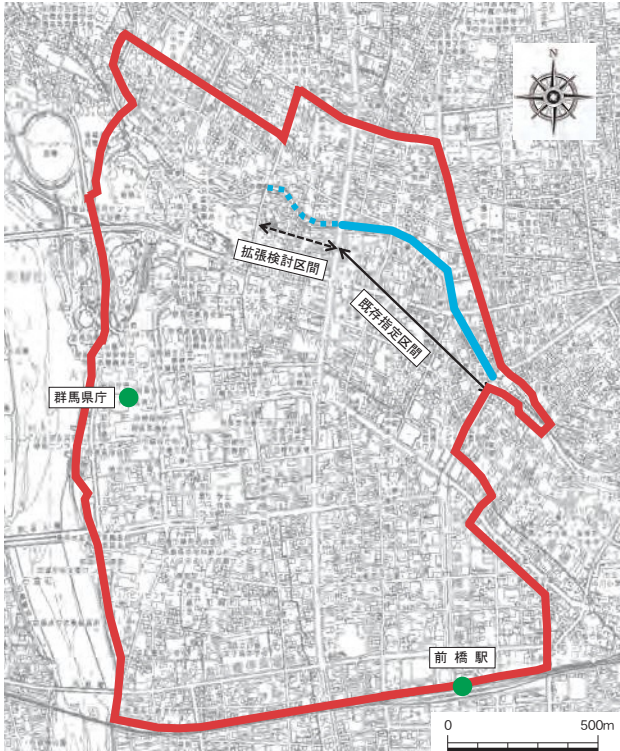
	事業番号	1 - 9
事業名	城下町・生糸のまち AR・VR プロジェクト	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 7 年度（2025）～令和 14 年度（2032）	
事業位置	重点区域（厩橋地区、総社及び総社山王地区）	
事業概要	歴史的な街なみを AR で復元し、現代の街なみと重ね合わせることが可能なアプリを開発する。また、復元（復原）が困難な遺構や建造物についても、二次元バーコード付きの看板を設置し、端末の画面上にバーチャル復元できるシステムを開発する。  高山祭の例（文化庁パンフより）	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	先端技術を活用することで、現代の街なみを生かしつつ歴史的な街なみを復元することが可能となり、地域住民の歴史認識の向上につながるとともに、歴史教育や観光施策への展開も期待されることから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致及び「1500 年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

	事業番号	1 - 10
事業名	前橋学ブックレット発行事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	平成 26 年度（2014）～	
事業位置	市内全域	
事業概要	前橋の誇れる先人、素晴らしい自然、埋もれた歴史を後世に語り継ぐため、前橋学ブックレットを発行する。  前橋学ブックレット	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	ブックレットの発行により、市民が前橋に対する誇りと愛着を高めるだけでなく、全国に向けて本市の魅力を発信することにより、前橋の歴史を末永く顕彰することにつながり、本市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

(2) 揃える・整える（景観ガイドラインの策定・道路高質化・環境整備）

		事業番号	2 - 1
事業名	景観誘導ガイドライン策定事業		
事業主体	前橋市		
支援事業名	市単独事業		
事業期間	令和 5 年度（2023）～令和 8 年度（2026）		
事業位置	重点区域（厩橋地区） 		
事業概要	本市のシンボルロードである「けやき並木通り」では、生糸のまち最盛期を想起させるレンガ調外壁の建造物が増え、都市的景観のアクセントとなっていることから、レンガをはじめ、歴史的景観を創出するうえで有効な色彩や材質、施工方法などを整理したガイドラインを策定し、緩やかな景観誘導を図る。		
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	都市的景観と共存する歴史的景観を創出することは、街なか固有の特徴である「History×Urban」を強調することにつながり、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。		

	事業番号	2 - 2
事業名	前橋市景観計画改定事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 6 年度（2024）～令和 8 年度（2026）	
事業位置	市内全域	
事業概要	平成 21 年 10 月に策定した景観計画を歴史的風致維持向上計画と連動する形で改定するとともに、関連する各種条例を改正し、歴史的風致の維持向上を阻害する要因の規制などを盛り込む。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	歴史的風致を考慮した景観計画とすることで、現在の歴史的景観が維持されるのみならず、歴史的景観の掘り起こしや新規需要も期待されることから、本市の歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

事業名	広瀬川河畔景観形成重点地区拡張事業
事業主体	前橋市
支援事業名	市単独事業
事業期間	令和 5 年度（2023）～令和 6 年度（2024）
事業位置	重点区域（既橋地区） 
事業概要	景観計画の改定に併せ、平成 31 年度に設定した「広瀬川河畔景観形成重点地区」の対象範囲を拡張する。
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	広瀬川のイメージを維持することは、「水と緑と詩のまちの原風景」と称される河畔景観を維持するのみならず、河畔にまつわる歴史性を保護し、地域住民のさらなる愛着の醸成にもつながることから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持向上に寄与する。

	事業番号	2 - 4
事業名	道路美装化・高質化事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 7 年度（2025）～令和 13 年度（2031）	
事業位置	重点区域（総社及び総社山王地区）	
事業概要	重点区域（総社及び総社山王地区）内の歴史を象徴する通りについて、脱色アスファルトや石畳風舗装などによる美装化や電線地中化等により、歴史情緒を高める道路整備を実施する。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	道路美装化によって、歴史的風致の舞台となる建造物とその周辺における歴史的な街並み景観の形成がより促進され、「歴史の宝庫」にふさわしい市街地環境が整備されるため、「1500 年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

	事業番号	2 - 5
事業名	天狗岩用水周辺環境向上事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和 5 年度（2023）～	
事業位置	重点区域（総社及び総社山王地区）	
事業概要	世界かんがい施設遺産である天狗岩用水沿いの環境の向上のため、各種団体を支援する。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	古来より地域で愛される天狗岩用水の環境向上に資する活動を支援することにより、歴史的景観の維持につながり、「1500 年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。	

(3) 高める・創出する（歴史性を象徴する建造物等の復元・集客施設の整備）

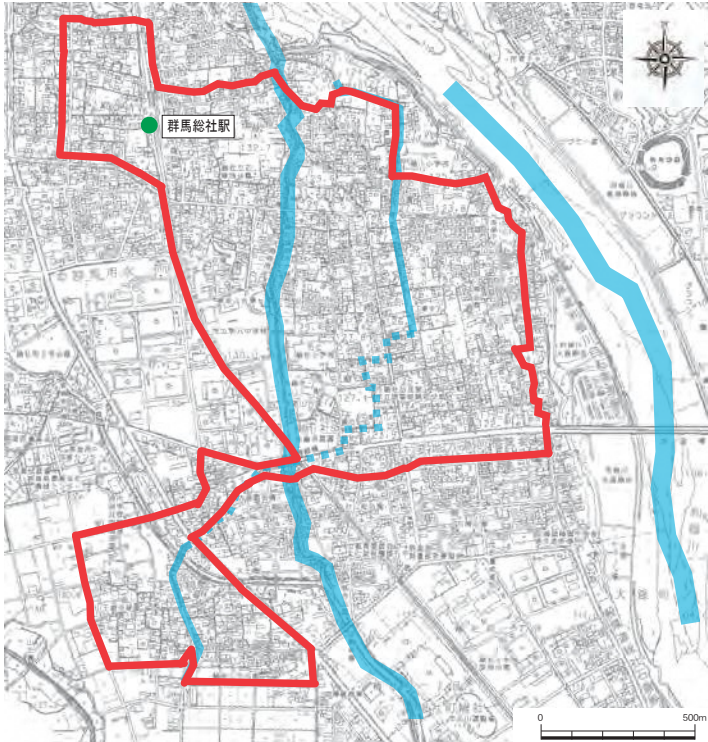
		事業番号	3 - 1
事業名	前橋公園内歴史的拠点創出事業		
事業主体	前橋市		
支援事業名	市単独事業		
事業期間	令和 5 年度（2023）～		
事業位置	重点区域（厩橋地区）		
事業概要	前橋公園は明治期に建設された市内初の都市公園で、公園の一部は幕末に再築された前橋城の城内にあたることから、幕末～明治に由来する拠点の施設の整備や、歴史的景観を阻害する建築物等の美装化を実施することで、重要文化財・臨江閣との相乗効果による公園の歴史性・回遊性向上、ひいては中心市街地全体の回遊性向上を図る。		
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	本市の歴史特性である「官民連携」を象徴する建造物を建設し、園内の臨江閣、近隣の昭和庁舎・群馬会館とともに本市の「近代歴史ゾーン」を形成するとともに、当該建造物に歴史資料館機能を持たせることで、歴史文化遺産に対する理解の醸成のほか、教育面や観光面なども含めた市街地の魅力向上が期待されることから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。		



整備イメージ（前橋城本丸御殿）

		事業番号	3 - 2
事業名	前橋駅周辺歴史的景観向上事業		
事業主体	前橋市		
支援事業名	市単独事業		
事業期間	令和 6 年度（2024）～令和 7 年度（2025）		
事業位置	重点区域（厩橋地区）		
事業概要	けやき並木通りの起点である JR 前橋駅周辺は、都市的景観と歴史的景観が共存する「History×Urban」が具現化された地点であることから、駅周辺の歴史的景観を補強するための事業を立案する。		
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	JR 前橋駅前にみられるレンガ倉庫やけやき並木の雰囲気と合致する歴史的景観を創出することで、県都の玄関口にふさわしい質感の高い市街地景観の形成に寄与することから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致の維持及び向上に資する。		

	事業番号	3-3
事業名	ヒストリックランドマーク整備事業	
事業主体	前橋市	
支援事業名	市単独事業	
事業期間	令和5年度（2023）～令和14年度（2032）	
事業位置	重点区域（厩橋地区、総社及び総社山王地区）	
事業概要	観光の核となる歴史的建造物を含めた街並みの質を向上させるため、前橋の歴史を象徴する建造物や構造物（ヒストリックランドマーク）、及びその周辺における修景整備や環境整備を実施し、エリア価値の向上や訪日外国人を含めた旅行者の満足度向上によるインバウンドの促進を図る。特に、各所へ至る案内板については、老朽化対策として旧町名の由来等を記した板面への更新や新設を検討する。また、すでに滅失された石碑や銅像等の歴史的な特徴物の復元設置についてもあわせて検討する。	
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	本事業を実施することにより、街並み全体の質の向上と歴史的な街並み景観の魅力向上が図られる。また、ヒストリックランドマークの整備を進めることで、わがまちに対する歴史認識の向上や歴史情緒の醸成、建造物保護などの機運の高まり、外国人観光客を含めた来訪者数のさらなる増加が期待できる。以上のことから、「関東の華」から「生糸のまち」への変遷にみる歴史的風致及び「1500年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に資する。	

事業名	群馬総社駅西口開設事業
事業主体	前橋市
支援事業名	市単独事業
事業期間	令和元年度（2019）～
事業位置	重点区域（総社及び総社山王地区） 
事業概要	JR 群馬総社駅の西口開設に向け、進入路となる道路と駅前広場を整備するとともに、自由通路の設置や跨線橋の撤去等に伴う駅舎の改修を行う。
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	群馬総社駅が整備されることで、「歴史の宝庫のゲートウェイ」としての機能が強化され、新たな人の流れの創出や、歴史的な街なみ形成のさらなる加速が期待されることから、「1500年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に資する。

		事業番号	3 - 5
事業名	観光受入環境整備事業		
事業主体	前橋市		
支援事業名	市単独事業		
事業期間	令和9年度（2027）～令和10年（2028）		
事業位置	重点区域（総社及び総社山王地区）		
事業概要	総社山王地区（山王集落）への来訪者の利便性向上に資する集客施設を整備する。		
歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由	山王集落の面的な保全を行う中で、今後の見学者の増加が予想されるため、利便施設を整備することで観光地としての機能向上とともに、集落保全に対する意識の高まりも期待されることから、「1500年都市 元総社・総社」にみる歴史的風致の維持及び向上に寄与する。		

